

一般財団法人千葉陸上競技協会

第24回理事会議事録

平成30年8月11日

一般財団法人千葉陸上競技協会

代表理事：

議事録署名人：

議事録署名人：

第24回理事会

日 時 平成30年8月11日(土) 午後3時37分
会 場 千葉県総合スポーツセンター陸上競技場会議室
出席状況 出席 27名 欠席 2名 計 27/29

決定事項

- (1) 第73回国民体育大会選手選考について
- (2) 第73回国民体育大会監督選任について
- (3) 各種駅伝競走大会選手選考方法について
- (4) 各種駅伝競走大会選監督選任方法について

議事内容

1 開会 午後3時37分

2 定数確認(木内専務理事)

定数29 出席 27名 欠席 2名 計 27/29
定款第37条により、本理事会は成立する。

3 会長挨拶(宇野会長)

(要旨) お忙しい中、また暑い中理事会にご出席いただき感謝する。今日は多くの議題、報告事項があるが、慎重審議をよろしく願います。併せて、日ごろから本協会の運営にご協力いただき改めて感謝申し上げます。

4 議長選出(木内専務理事)

- ・議長選出については定款第36条により、「代表理事又は業務執行理事があたる。」とある。代表理事である宇野会長に議長をお願いする。

5 議事録署名人(宇野会長)

- ・定款第41条により、「代表理事及び監事が記名押印する。」とある。代表理事である私と、津嶋監事、小松崎監事をお願いする。

6 議事

資料準備の関係から(3)(4)の審議を先に行う。

- (3) 各種駅伝競走大会選手選考方法について(滝田駅伝部長)

9月11日に中学生及び高校生、11月23日に中学生、11月24日に高校生を対象とする選考会を実施し、出場選手を選考する。一般及び大学生はその他競技会における実績をもとに選考を行う。選手選考については駅伝部に一任していただきたい。

特に異議なく承認された。

(4) 各種駅伝競走大会監督選任方法について (滝田駅伝部長)

監督選任についても同様に一任していただきたい。

特に異議なく承認された。

(1) 第73回国民体育大会選手選考について (伊東強化委員長)

伊東強化委員長より、配布資料をもとに派遣選手候補について説明があった。

選考基準として、第1に日本選手権及びインターハイの入賞者、第2に最終選考会優勝者を設定して慎重に検討し、男子16名、女子13名、男女合計29名を選出した。

男子16名 成年5名 少年A5名 少年B2名 少年共通4名

女子13名 成年5名 少年A2名 少年B4名 少年共通2名

(意見) 女子5000mの候補者について、出場資格の確認が必要である。(岩脇記録部長)

(質問) 悪天候の中の間東中学校大会で、好記録で入賞した選手は少年B種目の候補とならないか。(越川理事)

(回答) 選考委員会で慎重に検討し決定した。高校生はインターハイ出場等を判断材料としたが、その他については指定された選考大会の結果を参考に審議した。(伊東強化委員長)

(質問) 最終予選会のみで決定するのか。(越川理事)

(回答) 以前は千葉県選手権においても少年B種目を実施し選考対象としていたが、現在は出場選手がなく実施していない。最終選考会が判断材料となる。(岩本副会長)

(回答) 中高混在の種目については、競技を行って決定判断を行う方針である。

(伊東強化委員長)

(回答) 県通信大会及び県総体が選考対象である。(舟橋中体連委員長)

(意見) 貴重な意見に感謝する。(宇野会長)

議事(1)について承認された。

(2) 第73回国民体育大会監督選任について (伊東強化委員長)

伊東委員長より口頭にて以下のとおり提案があった。

男子監督 伊東謙二 (千葉県立千葉東高等学校教諭)

女子監督 花岡麻帆 (千葉県立幕張総合高等学校教諭)

議事(2)について、特に異議なく承認された。

7 報告事項

(1) 大会概況報告（木内専務理事）

本年度前期の概況報告を行う。詳細は配布の資料のとおりである。

第2競技場の写真判定装置に不具合がある。粘り強く要望を続けたい。県選手権のウェブ登録に不備が多く、出場の可否確認方法について検討したい。ナンバーカードを持参しない高校生が多い。小学生大会は出場者が多いが経営的に審判数を増加させることは難しい。国体最終予選でのプログラム印刷で業者との連絡ミスがあった。

全体的に審判員不足で開催している状況である。参加団体に審判員参加の義務付けを検討しなければならない可能性もある。

スポーツセンター施設設備の使用については、配慮していただけるようになってきた。今後も連携を図る。

(意見) 施設設備の面では、会長として県教育委員会へ要望したい。(宇野会長)

(2) 各専門委員会より

・総務委員会（市東委員長）

千葉陸協だよりを発行した。一部訂正がある。

・競技運営委員会（伊藤委員長）

アクアラインマラソン審判編成が終了した。9月17日に全体訓練会を実施する。

・強化委員会（伊東委員長）

国体最終選考会の運営に感謝する。駅伝選考会もよろしく願います。

・施設用器具委員会（松本委員長）

市町村設置の競技場等の検定について対応している。施設設備の要望はその都度行っており、関係団体からの意見等も伝えていく。アクアラインマラソンの開催について、コース変更に伴う確認作業を行っていく。

・学連（越川委員）

7月14日の六大学対抗大会の開催について感謝する。東海大学が優勝した。来年も本県での開催希望がある。

・高体連（香取委員長）

東海インターハイ結果については、男子16種目入賞、走幅跳海鋒選手（西武台千葉高）が優勝、女子5種目入賞、100mHで小林選手（市船橋高）が優勝するなど、本県選手の活躍が目立った。詳細は配布資料にて確認願いたい。

・中体連（舟橋委員長）

8月8日～9日の関東中学校大会の開催について感謝する。大会結果及びプログラムを配付したので確認願いたい。台風の影響があり安全確保のため、タイムレース決勝及びフィールド競技は試技を3回にするなどして日程を短縮した。総合得点では千葉県は男子2位、女子及び男女総合で優勝した。

・ マスターズ (鈴木理事)

7月29日の第37回マスターズ選手権大会の開催について感謝する。台風の影響があったが無事終了した。マスターズ特有の種目の用器具の保管場所を確保してほしい。

(3) その他

関東中学校大会で確認したが、テイクオーバーゾーンが30mに更新されている。

(舟橋中体連委員長)

8 その他

9 閉会

午後4時28分 閉会